



【横浜】ラッキーツフト(神奈川県平塚市、

# 3DCGで歩行危険予測

## ラッキーツフト 疑似体験装置 リハビリ用途開拓

【横浜】ラッキーツフト(神奈川県平塚市、0463・23・7830)は、7月に3DCGシミュレーター「交通安全危険予測シミュレーター(歩行者編)」の新モデル(写真)を発売する。モニターに映し出す映像の中で歩行疑似体験ができる。交通場面に農村地域や車線が多い道路の通行、駐停車両付近の通行など

コースを新たに追加。地域ごとの日常場面に近い状況を再現した。正面の3画面、後方1画面のモニターの前で足踏みすると、非接触モーションセンサーで身体の骨格や動きを読み取り、コンピュータグラフィックス(CG)映像が前進しモニターに映った画面の中で歩行を疑似体験

できる。歩行者の立場でさまざまな危険を疑似体験し、事故を回避するための危険予測能力を養う。(運転などの)技術的な向上とい

うよりも危険を知ること」と(三田村社長)に重点を置いている。既存モデルは警察や自治体、企業などで導入実績があるという。

新モデルは「全国の病院、リハビリに使ってほしい」と、医療機関を中心に販路を拡大する。